

神戸市会議員



岡田ゆうじ

市会議員団市政報告

真剣勝負！神戸再生宣言！

- 【岡田ゆうじプロフィール】 ●1978年6月25日生まれ
●慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
●国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書
●2017年10月神戸市会議員補欠選挙にて27,279票を得て初当選

2018.11

No.11

ヤミ専従を許すな

神戸市の職員労働組合で、永年にわたり「ヤミ専従」が横行していたことが明らかとなりました。ヤミ専従とは、市職員としての給与をもらいながら職場に顔を出さず、他の活動等に専従することですが、神戸市役所ではこれが堂々で行なわれていたのです。



ソファや専用電話線などが用意され市幹部も頻繁に出入りしていた組合幹部のための個室

ヤミ専従を行っていた当事者もさることながら、それを容認してきた市当局の責任・罪は、極めて大きいと言えます。問題の発覚後、市は弁護士による第三者委員会に実態の調査を依頼していますが、上限を遥かに超えた長期間の違法専従を許可していたこと、退職金過払いを行っていたことなど、組合と市との異様な癒着関係が次々と明らかになっています。

神戸市では地方公務員法で認められている専従期間の上限7年を超えて専従を許可していた職員が過去に12人もいたとされています。そして本来、専従期間は退職金算定から減額しなければならないにも関わらず、神戸市はそうせず、退職

金を約5千万円も過大に支払っていました。市は最長で19年11カ月間もの専従を許可していたとのこと。相当に根深い癒着です。

決算特別委員会における環境局の審議では、ヤミ専従を行っていた労組幹部と、例えばペットの回収事業は民営化せよ、それ以外のゴミ収集については民間開放せず直営にせよ、などという、本来議会や首長が決定すべき重要な政策事項（＝管理運営事項）を、労働協約で取り決めていたことが自民党の追及によって明らかになりました。管理運営事項を労働協約に盛り込むのは違法です。

また、神戸市が組合幹部個人に対して、市役所内に個室を無償提供していたことも明らかになりました。ソファや専用電話回線などが設けられていたとのことで、全国を見渡してもここまでの癒着は例のないことです。その個室には、部課長ら数多くの市幹部職員が呼び出され、時には局長までもがその個室に出入りをしていたことが、市会本会議で自民党によって糾弾されました。

組合の委員長・顧問などを務めた「ヤミ専従のドン」らが、各種の市の公式式典などで大きなVIPバラを付け、市長と対等の位置に並んでいる様子が、区役所の公式ページなどで公開されています。ここまでの特別待遇を率先して提供してきた市当局の責任も、厳しく断罪されてしかるべきものです。

不当な退職金、ヤミ手当等、ヤミ専従に関わる市の公金の不正支出が永年にわたって続けられ、そのため職員費等で多額の過払い状態にあることを踏まえ、10月の市会決算特別委員会では決算の認定を行わず、第三者委員会による調査を経て、返還を求めるべき金額が確定した後、決算を認めるか否かの判断を行う旨の意見決定が自民党より提出され、採択されました。

兵庫県の各自治体議会においては、議会案件の99.7%が首長提案そのままに採決されており、地方議会における二元代表制の観点からも大いに問題有り指摘されています。一方で神戸市会では、決算審議でしっかりと真相の徹底究明を求め、当局の過ちに対しては毅然と是正を求めていくという姿勢を、自民党主導で示すことができました。神戸市の議会制民主主義にとって、歴史的な意義ある一歩だと思えます。



各種式典で市長と同格の待遇を受けるヤミ専従関係者
（長田区公式 Facebook より）



「垂水区で長生きして良かった」と思える街にしたい

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20
TEL: 078-785-5171 / FAX: 078-785-5172

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayu.ji.net
www.okadayu.ji.net

